

自己資本の充実の状況（単体・自己資本の構成に関する開示事項）

自己資本の構成に関する開示事項（第3条第2項）
山口銀行（単体）

（単位：百万円、%）

国際様式の 該当番号	項目	2018年度 中間期	2017年度 中間期	経過措置による 不算入額	
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目（1）					
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	366,965	354,581	/	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	10,385	10,385	/	
2	うち、利益剰余金の額	360,249	344,196	/	
1c	うち、自己株式の額（△）	-	-	/	
26	うち、社外流出予定額（△）	3,670	-	/	
	うち、上記以外に該当するものの額	-	-	/	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	-	-	/	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	55,021	51,848	12,962	
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	/	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額（イ）	421,987	406,430	/	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目（2）					
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	2,743	1,404	351	
8	うち、のれんに係るものの額	-	-	-	
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	2,743	1,404	351	
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-	-	
11	繰延ヘッジ損益の額	251	△53	△13	
12	適格引当金不足額	2,225	2,009	502	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-	-	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	-	
15	前払年金費用の額	11,839	9,068	2,267	
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-	-	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	-	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	1,016	1,815	453	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	-	
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-	-	
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限り。）に関連するものの額	-	-	-	
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限り。）に関連するものの額	-	-	-	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	-	
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	-	-	-	
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限り。）に関連するものの額	-	-	-	
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限り。）に関連するものの額	-	-	-	
27	その他Tier1資本不足額	2,108	251	/	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額（ロ）	20,183	14,496	/	
普通株式等Tier1 資本					
29	普通株式等Tier1 資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	401,803	391,933	/	
その他Tier1 資本に係る基礎項目（3）					
30	31a	その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	/
	31b	その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	/
	32	その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-	/
		特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	/
33+35	適格Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	/	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	-	/	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額（ニ）	-	-	/	
その他Tier1 資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	-	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	251	/	
	うち、適格引当金不足額に関連するものの額	-	251	/	
42	Tier2 資本不足額	2,108	-	/	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額（ホ）	2,108	251	/	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	2018年度 中間期	2017年度 中間期	経過措置による 不算入額
その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額 ((二) - (ホ)) (ハ)	-	-	-
Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	401,803	391,933	-
Tier2 資本に係る基礎項目 (4)				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	-	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-	-	-
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-	-
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-	-	-
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-	-
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	6	7	-
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	6	7	-
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	-	-	-
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-	8,359	-
	うち、評価・換算差額等に関連するものの額	-	8,359	-
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	6	8,367	-
Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	-	-	-
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	2,114	2,685	671
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	-
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	-	259	-
	うち、適格引当金不足額に関連するものの額	-	251	-
	うち、旧告示における控除項目に該当するものの額	-	8	-
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	2,114	2,945	-
Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	-	5,421	-
総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	401,803	397,355	-
リスク・アセット (5)				
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	-	4,312	-
	うち、前払年金費用に関連するものの額	-	2,267	-
	うち、少数出資金融機関等の対象資本調達手段に関連するものの額	-	1,693	-
	うち、その他金融機関等の対象資本調達手段に関連するものの額	-	-	-
	うち、無形固定資産 (のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のもの) に関連するものの額	-	351	-
60	リスク・アセットの額の合計額 (ロ)	2,267,016	2,114,216	-
自己資本比率				
61	普通株式等Tier1 比率 ((ハ) / (ヲ))	17.72	18.53	-
62	Tier1 比率 ((ト) / (ヲ))	17.72	18.53	-
63	総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	17.72	18.79	-
調整項目に係る参考事項 (6)				
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	40,490	40,384	-
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	2,872	2,401	-
74	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。) に係る調整項目不算入額	-	-	-
75	繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。) に係る調整項目不算入額	-	-	-
Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)				
76	一般貸倒引当金の額	6	7	-
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	70	86	-
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	-
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	12,982	12,050	-
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	-
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	-
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	-	-	-
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額 (当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	-	-	-

(注1) 2017年度中間期については経過措置による附則別紙様式、2018年度中間期については別紙様式により記載しております。

(注2) 自己資本調達手段に関する契約内容の概要及び詳細については、山口フィナンシャルグループのホームページに掲載しております。

自己資本の充実の状況 (単体・定性的情報)

1. 中間貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明 (第3条第3項)

【山口銀行単体】自己資本の構成に関する開示事項及び別表1、2をご参照ください。

別表1

(単位：百万円)

科 目	公表貸借対照表		付表参照番号	〔資本構成の開示〕 国際様式番号
	2017年度中間期	2018年度中間期		
(資産の部)				
現金預け金	562,758	589,361		
コールローン	302,863	229,750		
買入金銭債権	8,381	6,823		
特定取引資産	1,872	927		
金銭の信託	32,908	17,155		
有価証券	1,123,139	971,568	6-b	
貸出金	3,708,739	3,929,658	6-c	
外国為替	11,391	13,710		
その他資産	100,695	98,649		
有形固定資産	43,949	45,130		
無形固定資産	2,525	3,945	2	
前払年金費用	16,300	17,024	3	
支払承諾見返	23,995	26,753		
貸倒引当金	△22,373	△23,801		
資産の部合計	5,917,147	5,926,656		

科 目	公表貸借対照表		付表参照番号	〔資本構成の開示〕 国際様式番号
	2017年度中間期	2018年度中間期		
(負債の部)				
預金	4,861,514	4,959,556		
譲渡性預金	457,544	324,293		
コールマネー	34,943	44,051		
債券貸借取引受入担保金	31,628	88,029		
特定取引負債	1,725	571		
借入金	6,702	5,128		
外国為替	1,993	2,050		
その他負債	53,276	30,637		
退職給付引当金	106	112		
役員株式給付引当金	69	91		
睡眠預金払戻損失引当金	833	891		
ポイント引当金	45	49		
繰延税金負債	15,962	11,370	4-b	
再評価に係る繰延税金負債	7,413	7,410	4-c	
支払承諾	23,995	26,753		
負債の部合計	5,497,755	5,500,998		
(純資産の部)				
資本金	10,005	10,005	1-a	
資本剰余金	380	380	1-b	
利益剰余金	344,196	360,249	1-c	
株主資本合計	354,581	370,635		
その他有価証券評価差額金	48,111	38,011		
繰延ヘッジ損益	△66	251	5	
土地再評価差額金	16,765	16,758		
評価・換算差額等合計	64,810	55,021	3	
純資産の部合計	419,392	425,657		
負債及び純資産の部合計	5,917,147	5,926,656		

別表2

(注記事項)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれていません。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	参照番号
資本金	10,005	10,005		1-a
資本剰余金	380	380		1-b
利益剰余金	344,196	360,249		1-c
株主資本合計	354,581	370,635		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	354,581	370,635	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	10,385	10,385		1a
うち、利益剰余金の額	344,196	360,249		2
うち、自己株式の額(△)	-	-		1c
うち、上記以外に該当するもの額	-	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	参照番号
無形固定資産	2,525	3,945		2
上記に係る税効果	769	1,201		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産	1,755	2,743	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
その他の無形固定資産	-	-		
無形固定資産モーゲージ・サービシング・ライツ	-	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	-		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	参照番号
前払年金費用	16,300	17,024		3
上記に係る税効果	4,965	5,185		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	11,335	11,839		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	参照番号
繰延税金資産	-	-		
繰延税金負債	15,962	11,370		4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,413	7,410		4-c

無形固定資産の税効果勘案分	769	1,201		
前払年金費用の税効果勘案分	4,965	5,185		

(2) 自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	-	-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不納入額	-	-		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表 (単位:百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△66	251		5

(2) 自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△66	251		11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表 (単位:百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	参照番号
有価証券	1,123,139	971,568		6-b
貸出金	3,708,739	3,929,658	劣後ローン等を含む	6-c

(2) 自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	-	-		
普通株式等Tier1相当額	-	-		16
その他Tier1相当額	-	-		37
Tier2相当額	-	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	-		
普通株式等Tier1相当額	-	-		17
その他Tier1相当額	-	-		38
Tier2相当額	-	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	46,010	43,621		
普通株式等Tier1相当額	2,269	1,016		18
その他Tier1相当額	-	-		39
Tier2相当額	3,356	2,114		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不納入額	40,384	40,490		72
その他金融機関等(10%超出資)	2,401	2,872		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-		23
その他Tier1相当額	-	-		40
Tier2相当額	-	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不納入額	2,401	2,872		73

7. その他資本調達

(1) 貸借対照表 (単位:百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	参照番号
該当なし	-	-		
合計	-	-		

(2) 自己資本の構成 (単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期	2018年度中間期	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	-		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	-	-		46

自己資本の充実の状況 (単体・定量的情報)

1. 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額 (第3条第4項第2号ロ)

(単位: 百万円)

算出方式	2018年度中間期
ルックスルー方式	143,279
修正単純過半数方式	34,653
マナドート方式	-
内部モデル方式	-
簡便方式 (リスク・ウェイト400%)	2,598
簡便方式 (リスク・ウェイト1250%)	1,659
合計額	182,191

- (注) 1. ルックスルー方式とは、ファンド内の個々の資産の信用リスク・アセットの額を算出し、足しあげる方式です。
 2. 修正単純過半数方式とは、ファンドがすべて株式等エクスポージャーで構成されているとみなし、300%又は400%のリスク・ウェイトを適用する方式です。
 3. マナドート方式とは、ファンドの運用基準に基づき、ファンド内の構成資産を保守的に仮定し、個々の資産の信用リスク・アセットの額を算出し、足しあげる方式です。
 4. 内部モデル方式とは、一定の要件を満たしたファンドの時価の変動率から内部モデルを使用して、所要自己資本を算出する方式です。
 5. 簡便方式 (リスク・ウェイト400%) とは、ファンド内に低格付又は無格付の証券化エクスポージャーやデフォルト債権等の高リスク商品が含まれないことが確認できる場合に、400%のリスク・ウェイトを適用する方式です。
 6. 簡便方式 (リスク・ウェイト1250%) とは、上記のいずれにも該当しない場合に、1250%のリスク・ウェイトを適用する方式です。

2. 別紙様式第四号に関する開示事項

OV1

(単位: 百万円)

OV1: リスク・アセットの概要

国際様式の 該当番号		リスク・アセット		所要自己資本	
		当中間期末	前中間期末	当中間期末	前中間期末
1	信用リスク	1,836,649	-	155,504	-
2	うち、標準的手法適用分	5,665	-	453	-
3	うち、内部格付手法適用分	1,753,995	-	148,808	-
	うち、重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	-	-	-	-
	その他	76,988	-	6,241	-
4	カウンターパーティー信用リスク	31,578	-	2,641	-
5	うち、SA-CCR適用分	-	-	-	-
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	6,996	-	593	-
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	-	-	-	-
	うち、CVAリスク	7,321	-	585	-
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	149	-	11	-
	その他	17,110	-	1,450	-
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	51	-	4	-
	複数の資産及び取引を裏付けとするエクスポージャー	-	-	-	-
	信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー	180,789	-	15,330	-
11	未決済取引	-	-	-	-
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	715	-	60	-
13	うち、内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式適用分	715	-	60	-
14	うち、内部格付手法における指定関数方式適用分	-	-	-	-
15	うち、標準的手法適用分	-	-	-	-
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	-	-	-	-
16	マーケット・リスク	-	-	-	-
17	うち、標準的方式適用分	-	-	-	-
18	うち、内部モデル方式適用分	-	-	-	-
19	オペレーショナル・リスク	90,129	-	7,210	-
20	うち、基礎的手法適用分	-	-	-	-
21	うち、粗利益配分手法適用分	90,129	-	7,210	-
22	うち、先進的計測手法適用分	-	-	-	-
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	7,181	-	608	-
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	-	-	-	-
24	フロア調整	-	-	-	-
25	合計	2,147,095	-	181,361	-

CR1

(単位: 百万円)

CR1: 資産の信用の質

項番		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロー-ハ)
		デフォルトした エクスポージャー	非デフォルト エクスポージャー		
	オン・バランスシートの資産				
1	貸出金	43,722	4,107,109	20,376	4,130,455
2	有価証券 (うち負債性のもの)	0	833,815	-	833,815
3	その他オン・バランスシートの資産 (うち負債性のもの)	1,114	766,416	1,094	766,437
4	オン・バランスシートの資産の合計 (1+2+3)	44,837	5,707,341	21,470	5,730,709
	オフ・バランスシートの資産				
5	支払承諾等	0	26,752	-	26,753
6	コミットメント等	14	308,348	-	308,363
7	オフ・バランスシートの資産の合計 (5+6)	15	335,101	-	335,116
	合計				
8	合計 (4+7)	44,852	6,042,443	21,470	6,065,826

CR2

(単位：百万円)

CR2：デフォルトした貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高の変動

項番		額
1	前事業年度末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	44,098
2		4,169
3	貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の当中間期中の要因別の変動額	1,410
4		237
5		△1,782
6	当中間期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3-4+5）	44,837

(注)その他の変動額には、デフォルト状態にあるエクスポージャーの回収による残高減少およびデフォルト期間中の追加与信等を計上しております。

CR3

(単位：百万円)

CR3：信用リスク削減手法

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全エクスポージャー	保全されたエクスポージャー	担保で保全されたエクスポージャー	保証で保全されたエクスポージャー	クレジット・デリバティブで保全されたエクスポージャー
1	貸出金	3,632,239	498,216	285,174	186,988	-
2	有価証券（負債性のもの）	550,859	282,956	-	282,956	-
3	その他オン・バランスシートの資産（負債性のもの）	766,385	52	52	-	-
4	合計（1+2+3）	4,949,484	781,224	285,226	469,944	-
5	うちデフォルトしたもの	12,370	10,996	3,824	7,158	-

CR4：標準的手法－信用リスク・エクスポージャーと信用リスク削減手法の効果

項番	資産クラス	イ		ロ		ハ		ニ		ホ	ヘ
		オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額	オン・バランスシートの額	オフ・バランスシートの額				
		CCF・信用リスク削減手法適用前のエクスポージャー		CCF・信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー		信用リスク・アセットの額		リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)			
1	現金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	日本国政府及び日本銀行向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	国際決済銀行等向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	国際開発銀行向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	地方公共団体金融機構向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	我が国の政府関係機関向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	地方三社向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	法人等向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	中小企業等向け及び個人向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	抵当権付住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	不動産取得等事業向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	三月以上延滞等 (抵当権付住宅ローンを除く。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	取立未済手形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	信用保証協会等による保証付	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	出資等 (重要な出資を除く。)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 標準的手法を適用する資産区分については、信用リスク・アセットの額の算出にあたり、エクスポージャーの額も僅少であり、またリスク管理の観点からも重要性が低いと判断できる資産区分であることから、記載を省略しております。なお、2018年度中間期における当該資産区分に係る信用リスク・アセットの額の合計額は5,665百万円となっております。

CR5：標準的手法－資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクスポージャー

項番	資産クラス	リスク・ウェイト	信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)										
			イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル
			0%	10%	20%	35%	50%	75%	100%	150%	250%	1250%	合計
1	現金		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	日本国政府及び日本銀行向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	外国の中央政府及び中央銀行向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	国際決済銀行等向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	我が国の地方公共団体向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	国際開発銀行向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	地方公共団体金融機構向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	我が国の政府関係機関向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	地方三社向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	法人等向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	中小企業等向け及び個人向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	抵当権付住宅ローン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	不動産取得等事業向け		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	三月以上延滞等 (抵当権付住宅ローンを除く。)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	取立未済手形		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	信用保証協会等による保証付		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	出資等 (重要な出資を除く。)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	合計		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 標準的手法を適用する資産区分については、信用リスク・アセットの額の算出にあたり、エクスポージャーの額も僅少であり、またリスク管理の観点からも重要性が低いと判断できる資産区分であることから、記載を省略しております。なお、2018年度中間期における当該資産区分に係る信用リスク・アセットの額の合計額は5,665百万円となっております。

CR6：内部格付手法-ポートフォリオ及びデフォルト率 (PD) 区分別の信用リスク・エクスポージャー①

項番	PD区分	イ オン・バランス シート・グロス エクスポージャー の額	ロ CCF・信用リスク 削減手法適用前の オフ・バランス シート・エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・信用リスク 削減手法適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者の数
ソブリン向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	1,884,639	150,528	0.01	1,979,322	0.00	5
2	0.15以上0.25未満	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上0.50未満	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上0.75未満	6,692	29	0.00	4,646	0.66	0
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	1,891,331	150,558	0.01	1,983,969	0.00	5
金融機関等向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	328,253	-	-	339,924	0.06	0
2	0.15以上0.25未満	52,316	8,503	75.00	58,731	0.16	0
3	0.25以上0.50未満	35	-	-	35	0.31	0
4	0.50以上0.75未満	46,836	30	0.00	47,568	0.66	0
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	427,441	8,533	74.73	446,260	0.14	0
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。)							
1	0.00以上0.15未満	720,082	23,182	56.33	757,576	0.09	0
2	0.15以上0.25未満	682,632	44,403	72.04	733,171	0.17	8
3	0.25以上0.50未満	134,539	3,623	57.90	134,222	0.31	0
4	0.50以上0.75未満	197,923	10,098	66.25	160,213	0.66	0
5	0.75以上2.50未満	76,383	2,396	85.55	68,480	1.88	0
6	2.50以上10.00未満	6,215	97	100.00	2,482	4.52	0
7	10.00以上100.00未満	11,698	115	6.75	6,873	11.13	0
8	100.00 (デフォルト)	9,750	2	0.00	9,556	1.00	0
9	小計	1,839,226	83,919	66.72	1,872,576	0.30	9
中堅中小企業向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上0.25未満	179,073	3,466	49.79	162,578	0.17	2
3	0.25以上0.50未満	99,574	1,554	52.45	90,210	0.30	1
4	0.50以上0.75未満	136,090	1,791	35.35	127,265	0.66	1
5	0.75以上2.50未満	118,341	860	19.16	97,741	1.88	1
6	2.50以上10.00未満	35,098	45	22.10	31,275	4.52	0
7	10.00以上100.00未満	55,015	441	21.05	38,022	11.13	0
8	100.00 (デフォルト)	31,895	16	2.03	25,959	1.00	0
9	小計	655,090	8,175	42.11	573,053	1.60	7
特定貸付債権							
1	0.00以上0.15未満	-	-	-	1,316	0.06	0
2	0.15以上0.25未満	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上0.50未満	28,456	69,995	75.00	80,557	0.31	0
4	0.50以上0.75未満	8,819	5,870	75.00	13,227	0.66	0
5	0.75以上2.50未満	1,578	-	-	789	1.88	0
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	38,854	75,866	75.00	95,890	0.36	0
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。)							
1	0.00以上0.15未満	78,003	-	-	78,075	0.10	0
2	0.15以上0.25未満	32,152	-	-	32,152	0.17	0
3	0.25以上0.50未満	2,554	-	-	2,554	0.30	0
4	0.50以上0.75未満	751	-	-	751	0.66	0
5	0.75以上2.50未満	47	-	-	47	1.88	0
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	0	-	-	0	11.13	0
8	100.00 (デフォルト)	0	-	-	0	1.00	0
9	小計	113,509	-	-	113,581	0.13	0
購入債権 (事業法人等向け、デフォルト・リスク相当部分)							
1	0.00以上0.15未満	2,973	-	-	2,973	0.08	0
2	0.15以上0.25未満	3,068	-	-	3,068	0.06	0
3	0.25以上0.50未満	5,729	-	-	5,729	0.31	0
4	0.50以上0.75未満	11,749	-	-	11,749	0.08	0
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	23,520	-	-	23,520	0.13	0

(単位：百万円、%、千件、年)

CR6：内部格付手法-ポートフォリオ及びデフォルト率 (PD) 区分別の信用リスク・エクスポージャー②

項番	PD区分	イ オン・バランス シート・グロス エクスポージャー の額	ロ CCF・信用リスク 削減手法適用前の オフ・バランス シート・エクスポ ージャーの額	ハ 平均CCF	ニ CCF・信用リスク 削減手法適用後 EAD	ホ 平均PD	ヘ 債務者の数
購入債権 (事業法人等向け、希薄化リスク相当部分)							
1	0.00以上0.15未満	393	-	-	393	0.00	0
2	0.15以上0.25未満	1,881	-	-	1,881	0.00	0
3	0.25以上0.50未満	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上0.75未満	11,143	-	-	11,143	0.05	0
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	13,417	-	-	13,417	0.04	0
購入債権 (リテール向け)							
1	0.00以上0.15未満	-	6,869	21.85	1,501	0.07	0
2	0.15以上0.25未満	1,596	25,896	24.65	7,981	0.19	0
3	0.25以上0.50未満	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上0.75未満	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上2.50未満	377	1,008	54.14	923	2.10	0
6	2.50以上10.00未満	94	85	74.68	158	4.99	0
7	10.00以上100.00未満	6	8	10.68	7	52.09	0
8	100.00 (デフォルト)	4	29	19.72	9	100.00	0
9	小計	2,078	33,897	25.08	10,581	0.54	0
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	-	36,991	42.85	15,852	0.08	64
2	0.15以上0.25未満	-	6,291	25.45	1,601	0.19	0
3	0.25以上0.50未満	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上0.75未満	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上2.50未満	6,672	3,323	47.70	7,560	1.21	17
6	2.50以上10.00未満	6,901	1,471	43.04	5,736	4.42	10
7	10.00以上100.00未満	138	9	42.23	113	34.23	0
8	100.00 (デフォルト)	414	18	44.40	414	1.00	0
9	小計	14,127	48,106	40.92	31,278	1.29	93
居住用不動産向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	66,059	-	-	66,132	0.07	6
2	0.15以上0.25未満	60,405	-	-	60,470	0.17	4
3	0.25以上0.50未満	241,818	-	-	241,981	0.38	12
4	0.50以上0.75未満	96,153	-	-	96,213	0.62	6
5	0.75以上2.50未満	5,979	-	-	5,976	1.01	0
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	669	-	-	599	18.18	0
8	100.00 (デフォルト)	1,184	-	-	1,018	1.00	0
9	小計	472,271	-	-	472,392	0.39	31
その他リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	4,356	175,983	100.00	180,340	0.03	142
2	0.15以上0.25未満	6,892	348	100.00	7,059	0.20	1
3	0.25以上0.50未満	16,732	135	92.33	14,957	0.30	8
4	0.50以上0.75未満	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上2.50未満	11,429	337	88.50	8,805	1.11	3
6	2.50以上10.00未満	12,350	47	92.57	5,473	3.78	4
7	10.00以上100.00未満	4,810	73	85.65	2,069	13.56	0
8	100.00 (デフォルト)	1,588	15	99.65	746	1.00	0
9	小計	58,160	176,941	99.96	219,452	0.32	161
合計 (全てのポートフォリオ)		5,549,029	585,998	55.94	5,855,974	0.32	308

(単位：百万円、%、千件、年)

CR6：内部格付手法-ポートフォリオ及びデフォルト率 (PD) 区分別の信用リスク・エクスポージャー③

項番	PD区分	ト 平均LGD	チ 平均残存期間	リ 信用リスク・ アセットの額	ヌ リスク・ウェイト の加重平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格引当金
ソブリン向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	29.78	3.3	26,063	1.31	28	180
2	0.15以上0.25未満	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上0.50未満	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上0.75未満	41.48	4.3	4,739	102.00	13	-
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	29.81	3.3	30,803	1.55	42	180
金融機関等向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	23.08	1.4	74,716	21.98	103	-
2	0.15以上0.25未満	24.51	1.3	21,815	37.14	43	-
3	0.25以上0.50未満	45.00	1.0	14	39.60	0	-
4	0.50以上0.75未満	2.33	0.1	23,979	50.41	143	-
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	21.06	1.2	120,526	27.00	290	-
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く。)							
1	0.00以上0.15未満	46.22	3.6	294,263	38.84	321	-
2	0.15以上0.25未満	46.95	2.7	336,260	45.86	593	1
3	0.25以上0.50未満	37.42	1.9	74,603	55.58	184	-
4	0.50以上0.75未満	43.67	2.8	130,411	81.39	465	-
5	0.75以上2.50未満	42.68	3.4	83,239	121.55	544	-
6	2.50以上10.00未満	40.06	3.4	3,382	136.25	43	-
7	10.00以上100.00未満	43.50	1.3	12,435	180.92	332	-
8	100.00 (デフォルト)	44.23	1.0	-	0.00	4,227	7,303
9	小計	45.50	3.0	934,596	49.90	6,712	7,304
中堅中小企業向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上0.25未満	40.88	2.7	53,731	33.04	119	-
3	0.25以上0.50未満	40.45	3.2	41,134	45.59	113	-
4	0.50以上0.75未満	40.13	4.1	90,147	70.83	340	-
5	0.75以上2.50未満	40.63	3.4	88,990	91.04	749	-
6	2.50以上10.00未満	41.06	3.7	37,638	120.34	581	-
7	10.00以上100.00未満	41.24	1.7	53,713	141.27	1,745	-
8	100.00 (デフォルト)	43.60	1.0	-	0.00	11,321	13,561
9	小計	40.76	3.1	365,357	63.75	14,970	13,561
特定貸付債権							
1	0.00以上0.15未満	45.00	3.3	383	29.12	0	-
2	0.15以上0.25未満	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上0.50未満	45.00	4.0	71,202	88.38	607	-
4	0.50以上0.75未満	45.00	4.1	11,314	85.54	94	-
5	0.75以上2.50未満	45.00	4.0	907	115.00	22	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	45.00	4.0	83,807	87.39	723	-
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式が適用されるエクスポージャーに限る。)							
1	0.00以上0.15未満	90.00	5.0	85,114	109.01	-	-
2	0.15以上0.25未満	90.00	5.0	41,567	129.28	-	-
3	0.25以上0.50未満	90.00	5.0	5,096	199.55	-	-
4	0.50以上0.75未満	90.00	5.0	1,776	236.37	-	-
5	0.75以上2.50未満	90.00	5.0	202	422.46	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	90.00	5.0	0	584.01	-	-
8	100.00 (デフォルト)	90.00	5.0	0	1,125.00	-	-
9	小計	90.00	5.0	133,757	117.76	-	-
購入債権 (事業法人等向け、デフォルト・リスク相当部分)							
1	0.00以上0.15未満	45.00	0.8	609	20.49	1	-
2	0.15以上0.25未満	45.00	0.3	1,206	39.30	3	-
3	0.25以上0.50未満	45.00	5.0	7,174	125.22	374	-
4	0.50以上0.75未満	45.00	0.2	9,224	78.51	24	-
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-
9	小計	45.00	1.4	18,214	77.44	403	-

(単位：百万円、%、千件、年)

CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー④

項番	PD区分	ト 平均LGD	チ 平均残存期間	リ 信用リスク・ アセットの額	ヌ リスク・ウェイト の加重平均値 (RWA density)	ル EL	ヲ 適格引当金
購入債権（事業法人等向け、希薄化リスク相当部分）							
1	0.00以上0.15未満	45.00	0.0	899	228.95	2	－
2	0.15以上0.25未満	45.00	0.0	2,103	111.83	6	－
3	0.25以上0.50未満	－	－	－	－	－	－
4	0.50以上0.75未満	45.00	0.2	752	6.75	2	－
5	0.75以上2.50未満	－	－	－	－	－	－
6	2.50以上10.00未満	－	－	－	－	－	－
7	10.00以上100.00未満	－	－	－	－	－	－
8	100.00（デフォルト）	－	－	－	－	－	－
9	小計	45.00	0.1	3,756	27.99	11	－
購入債権（リテール向け）							
1	0.00以上0.15未満	36.15	5.0	24	1.63	0	－
2	0.15以上0.25未満	36.15	5.0	300	3.76	5	－
3	0.25以上0.50未満	－	－	－	－	－	－
4	0.50以上0.75未満	－	－	－	－	－	－
5	0.75以上2.50未満	48.62	5.0	299	32.40	9	－
6	2.50以上10.00未満	48.62	5.0	93	59.13	3	－
7	10.00以上100.00未満	42.25	5.0	9	122.63	1	－
8	100.00（デフォルト）	39.15	5.0	－	0.00	8	－
9	小計	37.43	5.0	726	6.86	29	－
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	86.10	0.0	680	4.28	10	－
2	0.15以上0.25未満	36.15	0.0	60	3.76	1	－
3	0.25以上0.50未満	－	－	－	－	－	－
4	0.50以上0.75未満	－	－	－	－	－	－
5	0.75以上2.50未満	85.61	0.0	2,834	37.49	77	－
6	2.50以上10.00未満	86.65	0.0	5,485	95.62	219	－
7	10.00以上100.00未満	86.29	0.0	293	258.79	33	－
8	100.00（デフォルト）	87.00	0.0	－	0.00	376	0
9	小計	83.54	0.0	9,353	29.90	719	0
居住用不動産向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	20.08	0.0	2,629	3.97	10	－
2	0.15以上0.25未満	20.07	0.0	4,315	7.13	20	－
3	0.25以上0.50未満	20.06	0.0	31,478	13.00	187	－
4	0.50以上0.75未満	20.19	0.0	17,607	18.30	120	－
5	0.75以上2.50未満	21.24	0.0	1,607	26.89	12	－
6	2.50以上10.00未満	－	－	－	－	－	－
7	10.00以上100.00未満	21.07	0.0	696	116.18	22	－
8	100.00（デフォルト）	21.88	0.0	－	0.00	833	171
9	小計	20.11	0.0	58,335	12.34	1,208	171
その他リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	0.00	0.0	－	0.00	－	－
2	0.15以上0.25未満	58.86	0.0	1,630	23.09	7	－
3	0.25以上0.50未満	64.04	0.0	5,131	34.30	29	－
4	0.50以上0.75未満	－	－	－	－	－	－
5	0.75以上2.50未満	34.66	0.0	3,146	35.72	32	－
6	2.50以上10.00未満	32.57	0.0	2,549	46.58	66	－
7	10.00以上100.00未満	24.70	0.0	958	46.32	72	－
8	100.00（デフォルト）	27.49	0.0	－	0.00	568	433
9	小計	8.78	0.0	13,417	6.11	777	433
合計（全てのポートフォリオ）		35.47	2.7	1,772,652	30.27	25,889	21,652

CR7：内部格付手法－信用リスク削減手法として用いられるクレジット・デリバティブが信用リスク・アセットの額に与える影響

項番	ポートフォリオ	イ	ロ
		クレジット・デリバティブ勘案前の信用リスク・アセットの額	実際の信用リスク・アセットの額
1	ソブリン向けエクスポージャー－FIRB	32,651	32,651
2	ソブリン向けエクスポージャー－AIRB	－	－
3	金融機関等向けエクスポージャー－FIRB	127,757	127,757
4	金融機関等向けエクスポージャー－AIRB	－	－
5	事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く。）－FIRB	1,377,951	1,377,951
6	事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く。）－AIRB	－	－
7	特定貸付債権－FIRB	88,836	88,836
8	特定貸付債権－AIRB	－	－
9	リテール－適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	9,914	9,914
10	リテール－居住用不動産向けエクスポージャー	61,835	61,835
11	リテール－その他リテール向けエクスポージャー	14,222	14,222
12	株式－FIRB	141,838	141,838
13	株式－AIRB	－	－
14	購入債権－FIRB	24,059	24,059
15	購入債権－AIRB	－	－
16	合計	1,879,066	1,879,066

CR10：内部格付手法－特定貸付債権（スロッシング・クライテリア方式）と株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）

イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
特定貸付債権（スロッシング・クライテリア方式）											
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）以外											
規制上の区分	残存期間	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）					信用リスク・ アセットの額	期待損失
					PF	OF	CF	IPRE	合計		
優（Strong）	2.5年未満	—	—	50%	—	—	—	—	—	—	—
	2.5年以上	—	—	70%	—	—	—	—	—	—	—
良（Good）	2.5年未満	5,991	7,508	70%	11,103	528	—	—	11,632	7,843	44
	2.5年以上	30,179	74,353	90%	79,514	—	—	2,250	81,764	73,587	654
可（Satisfactory）		1,578	—	115%	1,578	—	—	—	1,578	1,221	22
弱い（Weak）		—	—	250%	—	—	—	—	—	—	—
デフォルト（Default）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		37,748	81,861	—	92,195	528	—	2,250	94,974	82,652	721

ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）

規制上の区分	残存期間	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポー ジャーの額 （EAD）	信用リスク・ アセットの額	期待損失
	2.5年以上	—	—	95%	—	—	—
良（Good）	2.5年未満	—	—	95%	—	—	—
	2.5年以上	1,105	—	120%	1,105	1,326	4
可（Satisfactory）		—	—	140%	—	—	—
弱い（Weak）		—	—	250%	—	—	—
デフォルト（Default）		—	—	—	—	—	—
合計		1,105	—	—	1,105	1,326	4

株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）

マーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー

カテゴリー	オン・バラン スシートの額	オフ・バラン スシートの額	リスク・ ウェイト	エクスポー ジャーの額 （EAD）	信用リスク・ アセットの額	期待損失
簡易手法－上場株式	—	—	300%	—	—	—
簡易手法－非上場株式	12	—	400%	12	51	—
内部モデル手法	—	—	—	—	—	—
合計	12	—	—	12	51	—

100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー

自己資本比率告示第百六十六条第一項ただし書又は持株自己資本比率告示第百四十四条第一項ただし書きの定めるところにより100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー	—	—	100%	—	—	—
---	---	---	------	---	---	---

CCR1

(単位：百万円)

CCR1：手法別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー額

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		再構築コスト	アドオン	実効EPE	規制上のエクスポージャーの算定に使用されるα	信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	リスク・アセットの額
1	SA-CCR（派生商品取引等）	—	—	—	1.4	—	—
	カレント・エクスポージャー方式	2,198	12,030	—	—	161,191	24,107
2	期待エクスポージャー方式	—	—	—	—	—	—
3	信用リスク削減手法における簡便手法	—	—	—	—	—	—
4	信用リスク削減手法における包括的手法	—	—	—	—	—	—
5	エクスポージャー変動推計モデル	—	—	—	—	—	—
6	合計	—	—	—	—	—	24,107

CCR2

(単位：百万円)

CCR2：CVAリスクに対する資本賦課

項番		イ	ロ
		信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	リスク・アセットの額（CVAリスク相当額を8%で除して得た額）
1	先進的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	—	—
2	(i) CVAバリュー・アット・リスクの額（乗数適用後）	—	—
3	(ii) CVAストレス・バリュー・アット・リスクの額（乗数適用後）	—	—
4	標準的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	14,487	7,321
5	CVAリスク相当額の対象となるポートフォリオの合計	14,487	7,321

CCR3：業種別及びリスク・ウェイト別のカウンターパーティー信用リスク・エクスポージャー

項番	業種 リスク・ウェイト	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		与信相当額 (信用リスク削減効果勘案後)								
		0%	10%	20%	50%	75%	100%	150%	その他	合計
1	日本国政府及び日本銀行向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	外国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	国際決済銀行等向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	外国の中央政府等以外の公共部門向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	国際開発銀行向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	地方公共団体金融機構向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	我が国の政府関係機関向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	地方三公社向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	法人等向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	中小企業等向け及び個人向け	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	上記以外	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	合計	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 標準的手法を適用する資産については、信用リスク・アセットの額の算出にあたり、エクスポージャーの額も僅少であり、またリスク管理の観点からも重要性が低いと判断できる資産区分であることから、記載を省略しております。なお、2018年度中間期における当該資産区分に係る信用リスク・アセットの額の合計額は5,665百万円となっております。

CCR4

(単位：百万円、%、千件、年)

CCR4：内部格付手法-ポートフォリオ別及びPD区分別のカウンターパーティー信用リスク・エクスポージャー

項番	PD区分	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
		EAD (信用リスク削減 効果勘案後)	平均PD	取引相手方の数	平均LGD	平均残存期間	信用リスク・ アセット	リスク・ウェイト の加重平均値 (RWA density)
ソブリン向けエクスポージャー								
1	0.00以上0.15未満	115,879	0.00	0	45.00	3.4	0	0.00
2	0.15以上0.25未満	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上0.50未満	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上0.75未満	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	115,879	0.00	0	45.00	3.4	0	0.00
金融機関等向けエクスポージャー								
1	0.00以上0.15未満	10,694	0.05	0	44.54	1.9	2,618	0.24
2	0.15以上0.25未満	916	0.16	0	43.42	2.2	442	0.48
3	0.25以上0.50未満	-	-	-	-	-	-	-
4	0.50以上0.75未満	28,046	0.66	0	43.32	1.0	17,379	0.61
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	39,657	0.49	0	43.65	1.3	20,440	0.51
事業法人向けエクスポージャー								
1	0.00以上0.15未満	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上0.25未満	3,844	0.16	0	45.00	3.9	1,985	0.51
3	0.25以上0.50未満	358	0.31	0	45.00	3.0	213	0.59
4	0.50以上0.75未満	856	0.66	0	45.00	3.3	665	0.77
5	0.75以上2.50未満	229	1.88	0	45.00	4.3	314	1.36
6	2.50以上10.00未満	2	4.52	0	45.00	2.4	3	1.08
7	10.00以上100.00未満	163	11.13	0	45.00	2.9	313	1.91
8	100.00 (デフォルト)	9	100.00	0	45.00	-	-	-
9	小計	5,464	0.82	0	45.00	3.7	3,496	0.63
特定貸付債権								
1	0.00以上0.15未満	-	-	-	-	-	-	-
2	0.15以上0.25未満	-	-	-	-	-	-	-
3	0.25以上0.50未満	190	0.31	0	45.00	5.0	171	0.90
4	0.50以上0.75未満	-	-	-	-	-	-	-
5	0.75以上2.50未満	-	-	-	-	-	-	-
6	2.50以上10.00未満	-	-	-	-	-	-	-
7	10.00以上100.00未満	-	-	-	-	-	-	-
8	100.00 (デフォルト)	-	-	-	-	-	-	-
9	小計	190	0.31	0	45.00	5.0	171	0.90
合計 (全てのポートフォリオ)		161,191	0.15	0	44.67	3.0	24,107	0.15

CCR5：担保の内訳

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	
		派生商品取引で使用される担保				レポ形式の取引で使用される担保		
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の公正価値	差入担保の公正価値	
		分別管理されている	分別管理されていない	分別管理されている	分別管理されていない			
1	現金（国内通貨）	-	333	-	4,047	38,542	-	
2	現金（外国通貨）	-	-	-	-	49,486	-	
3	国内ソブリン債	-	-	-	-	-	39,288	
4	その他ソブリン債	-	-	-	-	-	-	
5	政府関係機関債	-	-	-	-	-	71,141	
6	社債	-	-	-	-	-	-	
7	株式	-	-	-	-	-	-	
8	その他担保	-	-	-	-	-	-	
9	合計	-	333	-	4,047	88,029	110,429	

CCR6

CCR6：クレジット・デリバティブ取引のエクスポージャー

項番		イ	ロ
		購入したプロテクション	提供したプロテクション
	想定元本	-	-
1	シングルネーム・クレジット・デフォルト・スワップ	-	-
2	インデックス・クレジット・デフォルト・スワップ	-	-
3	トータル・リターン・スワップ	-	-
4	クレジットオプション	-	-
5	その他のクレジット・デリバティブ	-	-
6	想定元本合計	-	-
	公正価値		
7	プラスの公正価値（資産）	-	-
8	マイナスの公正価値（負債）	-	-

(注) クレジット・デリバティブ取引については該当がありません。

CCR8

CCR8：中央清算機関向けエクスポージャー

項番		イ	ロ
		中央清算機関向けエクスポージャー（信用リスク削減手法適用後）	リスク・アセットの額
1	適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		149
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	2,198	43
3	（i）派生商品取引（上場以外）	-	-
4	（ii）派生商品取引（上場）	2,198	43
5	（iii）レポ形式の取引	-	-
6	（iv）クロスプロダクト・ネットリングが承認された場合のネットリング・セット	-	-
7	分別管理されている当初証拠金	-	-
8	分別管理されていない当初証拠金	5,271	105
9	事前拠出された清算基金	-	-
10	未拠出の清算基金	-	-
11	非適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		0
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	-	-
13	（i）派生商品取引（上場以外）	-	-
14	（ii）派生商品取引（上場）	-	-
15	（iii）レポ形式の取引	-	-
16	（iv）クロスプロダクト・ネットリングが承認された場合のネットリング・セット	-	-
17	分別管理されている当初証拠金	-	-
18	分別管理されていない当初証拠金	10	0
19	事前拠出された清算基金	-	-
20	未拠出の清算基金	-	-

SEC1：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計
1	リート（合計）	-	-	-	-	-	-	404	-	404
2	担保付住宅ローン	-	-	-	-	-	-	404	-	404
3	クレジットカード債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	その他リートに係るエクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	再証券化	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ホールセール（合計）	-	-	-	-	-	-	3,275	-	3,275
7	事業法人向けローン	-	-	-	-	-	-	3,275	-	3,275
8	商業用モーゲージ担保証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	リース債権及び売掛債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	その他のホールセール	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	再証券化	-	-	-	-	-	-	-	-	-

SEC2：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（マーケット・リスク相当額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）

項番	原資産の種類	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計	資産譲渡型 証券化取引	合成型 証券化取引	小計
1	リート（合計）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	担保付住宅ローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	クレジットカード債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	その他リートに係るエクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	再証券化	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	ホールセール（合計）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	事業法人向けローン	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	商業用モーゲージ担保証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	リース債権及び売掛債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	その他のホールセール	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	再証券化	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) マーケット・リスク相当額については算出を行っておりません。

SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合）①

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	
		合計								
		資産譲渡型証券化取引（小計）								
		証券化				再証券化				
		裏付けとなる リテール		ホールセール		シニア		非シニア		
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）										
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エクスポージャーの額（算出方法別）										
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	-
信用リスク・アセットの額（算出方法別）										
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	-
所要自己資本の額（算出方法別）										
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 当行がオリジネーター又はスポンサーである証券化エクスポージャーについては該当がありません。

(単位：百万円)

SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合）②

項番		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	再証券化		シニア	非シニア		
裏付けとなる リテール	ホールセール							
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）								
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
エクスポージャーの額（算出方法別）								
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
9	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
信用リスク・アセットの額（算出方法別）								
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-
13	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-
所要自己資本の額（算出方法別）								
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-
17	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-

SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）①

項番		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	
		合計								
		資産譲渡型証券化取引（小計）						再証券化		
				証券化	裏付けとなる リテール	ホールセール		シニア	非シニア	
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）										
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	3,105	3,105	3,105	404	2,701	-	-	-	
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	573	573	573	-	573	-	-	-	
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	
エクスポージャーの額（算出方法別）										
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	3,679	3,679	3,679	404	3,275	-	-	-	
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-	-	
信用リスク・アセットの額（算出方法別）										
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	715	715	715	28	687	-	-	-	
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-	-	
所要自己資本の額（算出方法別）										
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	60	60	60	2	58	-	-	-	
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-	-	

SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本（自金融機関が投資家である場合）②

項番		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	再証券化		シニア	非シニア		
裏付けとなる リテール	ホールセール							
	エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）							
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
	エクスポージャーの額（算出方法別）							
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
9	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	-	-	-	-	-	-	-
	信用リスク・アセットの額（算出方法別）							
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-
13	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	-	-	-	-	-	-	-
	所要自己資本の額（算出方法別）							
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-
17	自己資本比率告示第二百四十七条第一項の規定又は持株自己資本比率告示第二百五条第一項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	-	-	-	-	-	-	-

IRRBB1：金利リスク

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		当中間期末	前中間期末	当中間期末	前中間期末
1	上方パラレルシフト	21,849		3,339	
2	下方パラレルシフト	26		△2,674	
3	スティープ化	7,657			
4	フラット化	17			
5	短期金利上昇	11,040			
6	短期金利低下	28			
7	最大値	21,849		3,339	
			ホ		ヘ
			当中間期末		前中間期末
8	Tier1資本の額		401,804		

- (注) 1. 流動性預金の金利リスクについては、コア預金モデルによる測定方法を採用しております。（コア預金とは、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間銀行に滞留する預金です）
2. 貸出の期限前償還率、定期預金の早期解約率については、金融庁が定める保守的な前提を使用しております。
3. △EVEの集計にあたっては通貨間の相関は考慮せず、正の値のもののみを、単純合算しております。
△NIIの集計にあたっては通貨間の相関は考慮せず、値の正負に関係なく、単純合算しております。
4. △EVEの算出にあたっては、有価証券の経済価値の算出に用いる割引金利については信用スプレッド等を含めております。有価証券以外の経済価値の算出に用いる割引金利については信用スプレッド等を含めておりません。
5. △NIIの算出にあたっては、再投資・再調達金利については、信用スプレッド等を含めておりません。

(2) VaR(バリュー・アット・リスク)

項目	2017年度中間期
金利リスクのVaR	16,010百万円
うち円金利	11,499百万円
うち他通貨金利	6,787百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

項目	2018年度中間期
金利リスクのVaR	15,589百万円
うち円金利	10,312百万円
うち他通貨金利	7,622百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

- (注) 1. 流動性預金の金利リスクについては、コア預金モデルによる測定方法を採用しております。（コア預金とは、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間銀行に滞留する預金です）
2. トレーディング部門の金利リスクについては、信頼区間99.9%、保有期間10日間のVaRを測定しております。
3. ミドル及びユーロ以外の他通貨については、影響が軽微なことから200BPVにより測定しております。
4. なお、2018年度の金利リスク合計については、2017年度と同様に、円金利と他通貨金利の割計数を0.50として測定しています。

(前年同期 (2017年度中間期) の開示事項)

1. 自己資本の充実度に関する事項

(1) 信用リスクに対する所要自己資本の額 (第2条第4項第1号イ・ロ・ハ)

(単位:百万円)

項 目	2017年度中間期
標準的手法が適用されるポートフォリオ (A)	551
内部格付手法の適用除外資産	551
内部格付手法の段階的適用資産	-
調整項目に相当するエクスポージャー	-
内部格付手法が適用されるポートフォリオ (B)	200,938
事業法人等向けエクスポージャー	151,993
事業法人向けエクスポージャー(特定貸付債権を除く)	130,690
特定貸付債権	5,065
ソブリン向けエクスポージャー	3,490
金融機関等向けエクスポージャー	12,746
リテール向けエクスポージャー	8,959
居住用不動産向けエクスポージャー	5,274
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	1,467
その他リテール向けエクスポージャー	2,217
証券化エクスポージャー	42
うち再証券化エクスポージャー	-
株式等エクスポージャー	12,596
マーケット・ベース方式	5
簡易手法	5
内部モデル手法	-
P D / L G D方式	12,590
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー	7,270
購入債権	1,005
購入事業法人等向けエクスポージャー	902
購入リテール向けエクスポージャー	102
その他資産等	3,517
CVAリスク	392
中央清算機関関連エクスポージャー	10
リスク・ウエイト100%を適用するエクスポージャー	1,047
リスク・ウエイト250%を適用するエクスポージャー	509
リスク・ウエイト1250%を適用するエクスポージャー	-
調整項目に相当するエクスポージャー	13,594
信用リスクに対する所要自己資本の額 (A) + (B)	201,489

(注) 1. 所要自己資本の額は、スケーリング・ファクター (乗数1.06) 調整後の信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額+調整項目に相当するエクスポージャーの額により算出しております。

2. 事業法人向けエクスポージャーには、中堅中小企業向けエクスポージャーを含んでおります。

(2) マーケット・リスクに対する所要自己資本の額 (第2条第4項第1号ニ)

自己資本比率告示第16条「マーケット・リスク相当額の不算入の特例」を適用しているため算出しておりません。

(3) オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額 (第2条第4項第1号ホ)

(単位:百万円)

項 目	2017年度中間期
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	7,509
基礎的手法	-
粗利益配分手法	7,509
先進的計測手法	-

(注) オペレーショナル・リスクの算出には粗利益配分手法を採用しております。

(4) 単体総所要自己資本額 (第2条第4項第1号ハ)

(単位:百万円)

項 目	2017年度中間期
単体総所要自己資本額	169,137

2. 信用リスクに関する事項

(1) 信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高及びデフォルトしたエクスポージャーの中間期末残高 (第2条第4項第2号イ・ロ・ハ)

(単位:百万円)

手法別	2017年度中間期					デフォルトした エクスポージャー
	信用リスク・エクスポージャー					
		貸出金等	債券	デリバティブ	その他	
標準的手法適用分	9,666	0	-	-	9,666	-
内部格付手法適用分	6,124,629	4,315,679	930,913	11,653	866,384	44,207
手法別計	6,134,296	4,315,679	930,913	11,653	876,050	44,207

(単位：百万円)

地域別 業種別 残存期間別	2017年度中間期					デフォルトした エクスポージャー
	信用リスク・エクスポージャー					
		貸出金等	債券	デリバティブ	その他	
山口県	2,127,567	2,126,119	-	1,447		33,102
広島県	424,721	422,349	-	2,371		3,222
福岡県	-	-	-	-		-
その他の国内	2,443,031	1,571,038	867,862	4,130		2,535
国内計	4,995,320	4,119,508	867,862	7,949		38,860
国外計	262,925	196,171	63,050	3,703		5,346
地域別計	6,134,296	4,315,679	930,913	11,653	876,050	44,207
製造業	650,358	647,628	184	2,546		3,217
農・林業	4,612	4,612	-	-		632
漁業	1,414	1,414	-	-		19
鉱業	3,978	3,978	-	-		6
建設業	122,002	121,691	310	0		4,362
電気・ガス・熱供給・水道業	224,564	224,297	-	267		-
情報通信業	13,382	13,382	-	-		133
運輸業	574,894	290,044	284,121	728		6,306
卸・小売業	424,209	422,595	1,102	511		8,272
金融・保険業	821,923	552,518	261,813	7,591		355
不動産業	296,876	296,826	50	-		3,257
各種サービス業	380,966	377,518	3,440	7		15,146
国・地方公共団体	1,033,248	653,358	379,890	-		-
個人	692,166	692,166	-	-		2,484
その他	13,646	13,646	0	-		11
業種別計	6,134,296	4,315,679	930,913	11,653	876,050	44,207
1年以下	1,271,929	1,075,287	191,870	4,770		
1年超3年以下	592,124	422,190	167,425	2,509		
3年超5年以下	632,568	542,962	86,200	3,404		
5年超7年以下	493,595	390,160	102,912	522		
7年超10年以下	973,825	671,656	302,023	144		
10年超	1,088,984	1,008,203	80,480	300		
期間の定めのないもの	205,218	205,218	0	-		
残存期間別計	6,134,296	4,315,679	930,913	11,653	876,050	

(注) 1.信用リスク・エクスポージャーには、株式等エクスポージャー、証券化エクスポージャー及び信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。
2.「貸出金等」には、貸出金、支払承諾、コールローン、コミットメント等を計上しております。
3.「その他」には、現金、預け金、有形固定資産、有価証券の貸付、現金若しくは有価証券による担保の提供又は有価証券の買戻条件付売却若しくは売戻条件付購入等を計上しております。
4.「デフォルトしたエクスポージャー」には、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち、信用リスク・アセットの額を算出する際にデフォルトと判定されたものの中間期末残高を計上しております。
5.本部において管理している国債等の国内債券については、「地域別」では「その他の国内」に含めております。

(2) 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当金決定の中間期末残高及び期中増減額 (第2条第4項第2号二)

(単位：百万円)

項目	2017年度中間期		
	期首残高	期中増減額	中間期末残高
一般貸倒引当金	2,458	△158	2,299
個別貸倒引当金	21,405	△1,330	20,074
特定海外債権引当金決定	-	-	-
合計	23,863	△1,489	22,373

(個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳)

(単位：百万円)

項目	2017年度中間期		
	期首残高	期中増減額	中間期末残高
山口県	16,861	158	17,020
広島県	2,420	△606	1,813
福岡県	-	-	-
その他の国内	1,940	△739	1,200
国内計	21,221	△1,187	20,034
国外計	184	△143	40
地域別計	21,405	△1,330	20,074
製造業	1,670	△377	1,293
農・林業	408	0	409
漁業	17	△0	17
鉱業	0	△0	0
建設業	2,241	△45	2,195
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-
情報通信業	86	△1	85
運輸業	377	32	410
卸・小売業	5,914	△881	5,033
金融・保険業	262	△0	261
不動産業	1,184	△52	1,131
各種サービス業	8,746	25	8,771
国・地方公共団体	-	-	-
個人	495	△31	464
その他	-	-	-
業種別計	21,405	△1,330	20,074

(3) 業種別の貸出金償却の額 (第2条第4項第2号ホ)

業 種	(単位：百万円)	
	2017年度中間期	
製造業		258
農・林業		—
漁業		—
鉱業		—
建設業		—
電気・ガス・熱供給・水道業		—
情報通信業		—
運輸業		—
卸・小売業		483
金融・保険業		—
不動産業		—
各種サービス業		85
国・地方公共団体		—
個人		6
その他		—
業種別計		834

(注) 貸出金償却実績は、直接償却実施額を記載しております。

(4) 標準的手法が適用されるエクスポージャーの信用リスク削減手法勘案後のリスク・ウエイト区分別残高並びに1250%のリスク・ウエイトが適用されるエクスポージャーの額 (第2条第4項第2号ハ)

リスク・ウエイト	(単位：百万円)	
	2017年度中間期	
	格付あり	格付なし
0%	—	2,775
10%	—	—
20%	—	—
30%	—	—
35%	—	—
40%	—	—
50%	—	—
70%	—	—
75%	—	—
90%	—	—
100%	—	6,890
110%	—	—
120%	—	—
150%	—	—
200%	—	—
350%	—	—
1250%	—	—
合 計	—	9,666

(注) 1.格付の有無は、リスク・ウエイトの判定における格付使用の有無を指します。

2.格付は適格格付機関が付与しているものに限定して使用しております。

(5) スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権及びマーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーについて、自己資本比率告示第153条第3項及び第5項並びに第166条第4項に定めるリスク・ウエイトが適用される場合におけるリスク・ウエイトの区分ごとの残高 (第2条第4項第2号ト)

①プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス及び事業用不動産向け貸付

スロッシング・クライテリア	残存期間	リスク・ウエイト	(単位：百万円)	
			2017年度中間期	
優	2年半未満	50%		—
	2年半以上	70%		—
良	2年半未満	70%		6,881
	2年半以上	90%		52,206
可	—	115%		918
弱い	—	250%		—
デフォルト	—	0%		—
合 計				60,006

②ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付

スロッシング・クライテリア	残存期間	リスク・ウエイト	(単位：百万円)	
			2017年度中間期	
優	2年半未満	70%		—
	2年半以上	95%		—
良	2年半未満	95%		1,327
	2年半以上	120%		—
可	—	140%		—
弱い	—	250%		—
デフォルト	—	0%		—
合 計				1,327

③マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー

種 別	リスク・ウエイト	(単位：百万円)	
		2017年度中間期	
上場株式	300%		—
非上場株式	400%		15
合 計			15

(注) 1.「スロッシング・クライテリア」とは、特定貸付債権の信用リスク・アセットの額を算出するために設定されている5段階（優・良・可・弱い・デフォルト）の基準です。

2.「マーケット・ベース方式の簡易手法」とは、株式等エクスポージャーの額に、上場株式については300%、非上場株式については400%のリスク・ウエイトを乗じた額をもって信用リスク・アセットの額を算出する方式です。

(6) 内部格付手法が適用されるポートフォリオに関する事項 (第2条第4項第2号チ)

①事業法人向けエクスポージャー、ソブリン向けエクスポージャー及び金融機関等向けエクスポージャーの債務者格付ごとのPDの推計値、LGDの推計値の加重平均値、リスク・ウエイトの加重平均値、オン・バランス資産項目のEADの推計値及びオフ・バランス資産項目のEADの推計値

(単位: 百万円)

資産区分		2017年度中間期					EADの推計値	
債務者区分	債務者格付	PDの推計値 (加重平均値)	LGDの推計値 (加重平均値)	リスク・ウエイト (加重平均値)	オン・バランス 資産項目	オフ・バランス 資産項目		
事業法人向けエクスポージャー		2.09%	44.00%	58.70%	2,256,329	75,479		
正常先	11~13	0.13%	45.27%	42.18%	1,102,967	36,982		
	14~16	0.38%	43.17%	64.20%	868,775	35,882		
	21~23	4.00%	41.26%	121.16%	250,895	2,596		
	24~51	100.00%	43.86%	-	33,691	17		
ソブリン向けエクスポージャー		0.00%	44.99%	1.81%	2,220,458	133,160		
正常先	11~13	0.00%	44.99%	1.41%	2,209,174	133,069		
	14~16	0.69%	45.00%	84.17%	11,284	90		
	21~23	-	-	-	-	-		
	24~51	-	-	-	-	-		
金融機関等向けエクスポージャー		0.19%	42.24%	29.62%	395,932	125,377		
正常先	11~13	0.08%	43.60%	24.42%	373,766	45,774		
	14~16	0.65%	36.65%	51.05%	22,166	79,603		
	21~23	-	-	-	-	-		
	24~51	-	-	-	-	-		

(注) 1.信用リスク削減手法を用いた場合は、これを反映しております。
2.リスク・ウエイト (加重平均値) は、スケールリング・ファクター (乗数1.06) を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。
3.事業法人向けエクスポージャーには、中堅中小企業向けエクスポージャーを含んでおりますが、特定貸付債権を含んでおりません。

②PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーの債務者格付ごとのPDの推計値、リスク・ウエイトの加重平均値及び残高

(単位: 百万円)

資産区分		2017年度中間期			
債務者区分	債務者格付	PDの推計値 (加重平均値)	LGD (加重平均値)	リスク・ウエイト (加重平均値)	残高
PD/LGD方式を適用する 株式等エクスポージャー		0.12%	90.00%	128.28%	122,683
正常先	11~13	0.10%	90.00%	123.27%	109,057
	14~16	0.26%	90.00%	163.59%	13,296
	21~23	1.98%	90.00%	353.20%	326
	24~51	100.00%	90.00%	1,192.50%	2

(注) 1.PD/LGD方式とは、株式等エクスポージャーを事業法人等向けエクスポージャーとみなして信用リスク・アセットの額を算出する方式です。
2.リスク・ウエイト (加重平均値) は、スケールリング・ファクター (乗数1.06) を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。

③居住用不動産向けエクスポージャー、適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー及びその他リテール向けエクスポージャーのプール単位でのPDの推計値、LGDの推計値 (デフォルトしたエクスポージャーに係るEIddefaultを含む) の加重平均値、リスク・ウエイトの加重平均値、オン・バランス資産項目のEADの推計値、オフ・バランス資産項目のEADの推計値、コミットメントの未引出額及び当該未引出額に乗ずる掛目の推計値の加重平均値

(単位: 百万円)

資産区分		2017年度中間期						コミットメント	
プール区分	PDの 推計値 (加重平均値)	LGDの 推計値 (加重平均値)	EIddefaultの 推計値 (加重平均値)	リスク・ ウエイト (加重平均値)	オン・バランス 資産項目	オフ・バランス 資産項目	未引出額	掛目の推計値 (加重平均値)	
居住用不動産向け エクスポージャー	0.60%	18.63%	-	11.54%	447,733	-	-	-	
非延滞	0.35%	18.63%	-	11.42%	446,134	-	-	-	
延滞	18.59%	19.91%	-	116.94%	602	-	-	-	
デフォルト	100.00%	20.49%	82.56%	-	996	-	-	-	
適格リボルビング型リテール向け エクスポージャー	3.00%	82.30%	-	39.09%	11,502	13,721	48,934	28.04%	
非延滞	1.42%	82.21%	-	38.04%	11,000	13,712	48,907	28.03%	
延滞	35.61%	86.63%	-	280.31%	162	1	7	20.95%	
デフォルト	100.00%	86.50%	94.83%	-	339	7	19	39.16%	
その他リテール向け エクスポージャー (事業性)	4.71%	27.13%	-	31.26%	19,881	843	720	100.00%	
非延滞	1.97%	27.10%	-	32.03%	19,275	841	718	100.00%	
延滞	38.70%	26.88%	-	75.68%	45	0	0	100.00%	
デフォルト	100.00%	28.15%	76.66%	-	560	1	1	100.00%	
その他リテール向け エクスポージャー (非事業性)	1.79%	74.22%	-	50.69%	20,641	233	232	100.00%	
非延滞	0.61%	74.61%	-	50.87%	20,344	233	232	100.00%	
延滞	19.89%	79.91%	-	185.61%	60	0	0	100.00%	
デフォルト	100.00%	39.00%	89.92%	-	236	0	0	100.00%	

(注) 1.信用リスク削減手法を用いた場合は、これを反映しております。
2.リスク・ウエイト (加重平均値) は、スケールリング・ファクター (乗数1.06) を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。
3.コミットメントの掛目の推計値 (加重平均値) は、コミットメントのEADの推計値を未引出額で除算した逆算値を計上しております。

- (7) 内部格付手法を適用する事業法人向けエクスポージャー、ソブリン向けエクスポージャー、金融機関等向けエクスポージャー、PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー、居住用不動産向けエクスポージャー、適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー及びその他リテール向けエクスポージャーごとの直近期における損失の実績値及び当該実績値と過去の実績値との対比並びに要因分析（第2条第4項第2号リ）

(単位：百万円)

資産区分	2016年度中間期	2017年度中間期	対比 (b-a)
	a.損失の実績値	b.損失の実績値	
事業法人向けエクスポージャー	21,990	20,913	△1,077
ソブリン向けエクスポージャー	-	-	-
金融機関等向けエクスポージャー	-	-	-
居住用不動産向けエクスポージャー	229	199	△30
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	5	9	4
その他リテール向けエクスポージャー	555	501	△54
PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー	-	-	-
合計	22,782	21,624	△1,157

(要因分析)

事業法人向けエクスポージャー、居住用不動産向けエクスポージャー及びその他リテール向けエクスポージャーの損失の実績値は、個別貸倒引当金の減少を主因として前年同期を下回りました。

適格リボルビング型リテール向けエクスポージャーの損失の実績値は、要管理先に対する一般貸倒引当金の増加を主因として前年同期を上回りました。

- (注) 1.損失の実績値は、個別貸倒引当金、要管理先に対する一般貸倒引当金、直接償却、部分直接償却及び債権売却損等であります。なお、個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金は中間期末残高を、直接償却、部分直接償却及び債権売却損等は期中に実施した合計額を計上しております。
2.PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーの損失の実績値には、デフォルトの定義に該当するものとなった先に関する損失の実績を計上しており、価格変動リスクの実現のみによる売却損や償却等は含んでおりません。

- (8) 内部格付手法を適用する事業法人向けエクスポージャー、ソブリン向けエクスポージャー、金融機関等向けエクスポージャー、PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー、居住用不動産向けエクスポージャー、適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー及びその他リテール向けエクスポージャーごとの長期にわたる損失額の推計値と実績値の対比（第2条第4項第2号ヌ）

(単位：百万円)

資産区分	2017年度			損失額の推計値 (29/9時点)
	a.損失額の推計値 (期 初)	b.損失額の実績値 (中間期末)	対比 (a-b)	
事業法人向けエクスポージャー	22,074	20,913	1,161	21,658
ソブリン向けエクスポージャー	25	-	25	27
金融機関等向けエクスポージャー	358	-	358	389
居住用不動産向けエクスポージャー	1,271	199	1,072	1,141
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	540	9	530	705
その他リテール向けエクスポージャー	929	501	428	870
PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー	165	-	165	158
合計	25,365	21,624	3,740	24,950

- (注) 1.損失額の推計値は、内部格付手法により信用リスク・アセットの額を算出した際の1年間の期待損失額です。
2.損失額の実績値は、上記(7)の中間期末時点の損失の実績値を記載しております。

3. 信用リスク削減手法に関する事項

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額（第2条第4項第3号イロ）

(単位：百万円)

項 目	2017年度中間期		
	適格金融資産担保	適格資産担保	保 証
標準的手法が適用されるポートフォリオ	-	-	-
基礎的內部格付手法が適用されるポートフォリオ	51,528	250,519	657,595
事業法人向けエクスポージャー	27,440	250,519	158,957
ソブリン向けエクスポージャー	41	-	474,634
金融機関等向けエクスポージャー	24,046	-	100
居住用不動産向けエクスポージャー	-	-	254
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	-	-	3,614
その他リテール向けエクスポージャー	-	-	20,034
合計	51,528	250,519	657,595

- (注) 1.エクスポージャーの額については、信用リスク削減手法の効果が勘案された額を記載しております。なお、ボラティリティ調整率によるエクスポージャーの額の上調整を行っている場合は、当該上調整額に相当する額を減額した額を記載しております。
2.[適格金融資産担保]とは、自行預金、国債、上場株式等に設定した担保です。
3.[適格資産担保]とは、不動産、船舶等に設定した担保です。
4.貸出金と自行預金の相殺は含んでおりません。

4. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

- (1) 与信相当額の算出に用いる方式（第2条第4項第4号イ）
カレント・エクスポージャー方式により算出しております。

- (2) 与信相当額等（第2条第4項第4号ロハニヘ）

(単位：百万円)

項 目	2017年度中間期
グロス再構築コストの額	4,715
ネットティング効果及び担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額	16,286
派生商品取引	15,576
外国為替関連取引及び金関連取引	14,620
金利関連取引	956
株式関連取引	-
貴金属関連取引（金関連取引を除く）	-
その他のコモディティ関連取引	-
クレジット・デリバティブ	-
長期決済期間取引	709
ネットティング効果勘案額（△）	4,633
ネットティング効果勘案後で担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額	11,653
担保による与信相当額の減少額（△）	-
ネットティング効果及び担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額	11,653

- (注) 1.原契約期間が5営業日以内の外国為替関連取引の与信相当額は上記の記載から除いております。ただし、C S A契約の対象となる取引については、原契約期間が5営業日以内の外国為替関連取引も与信相当額に含めております。
2.清算機関との間で成立している派生商品取引で、日々の値洗いにより担保で保全されているものについては、上記の記載から除いております。
3.グロス再構築コストの額は零を下回らないものを合計して記載しております。
4.内部格付手法においては、担保による信用リスク削減効果をLGDで勘案するため、担保勘案前と担保勘案後の与信相当額は同額となります。

- (3) 信用リスク削減手法に用いた担保の種類別の金額（第2条第4項第4号ホ）

(単位：百万円)

担保の種類	2017年度中間期
適格金融資産担保	110
適格資産担保	378
合計	488

- (注) 1.[担保の種類別の金額]は、ボラティリティ調整前の金額を記載しております。
2.[適格金融資産担保]とは、自行預金、国債、上場株式等に設定した担保です。
3.[適格資産担保]とは、不動産、船舶等に設定した担保です。

- (4) 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本（第2条第4項第4号ト）
クレジット・デリバティブについては、該当がありません。

- (5) 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本（第2条第4項第4号チ）
クレジット・デリバティブについては、該当がありません。

5. 証券化エクスポージャーに関する事項

(1) 銀行がオリジネーターである場合における信用リスク・アセットの算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項（第2条第4項第5号イ）

銀行がオリジネーターである証券化エクスポージャーについては、該当がありません。

(2) 銀行が投資家である場合における証券化エクスポージャーに関する事項（第2条第4項第5号ロ）

①保有する証券化エクスポージャー及び再証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳（第2条第4項第5号ロ（1））

【オン・バランス取引】 (単位：百万円)

主な原資産の種類	2017年度中間期	
	残高	うち再証券化
住宅ローン債権	573	-
自動車ローン債権	-	-
小口消費者ローン債権	-	-
クレジットカード与信	-	-
リース債権	-	-
事業資産	-	-
不動産	-	-
不動産を除く有形資産	-	-
事業者向け貸出	1,301	-
売上債権	-	-
その他の資産	-	-
合計	1,874	-

【オフ・バランス取引】 (単位：百万円)

主な原資産の種類	2017年度中間期	
	残高	うち再証券化
住宅ローン債権	-	-
自動車ローン債権	-	-
小口消費者ローン債権	-	-
クレジットカード与信	-	-
リース債権	-	-
事業資産	-	-
不動産	-	-
不動産を除く有形資産	-	-
事業者向け貸出	-	-
売上債権	-	-
その他の資産	-	-
合計	-	-

②保有する証券化エクスポージャー及び再証券化エクスポージャーのリスク・ウェイト区分ごとの残高及び所要自己資本の額（第2条第4項第5号ロ（2））

【オン・バランス取引】 (単位：百万円)

リスク・ウェイト	2017年度中間期			
	残高	所要自己資本	うち再証券化	
			残高	所要自己資本
20%以下	573	3	-	-
20%超50%以下	1,301	38	-	-
50%超100%以下	-	-	-	-
100%超250%以下	-	-	-	-
250%超650%以下	-	-	-	-
650%超1250%未満	-	-	-	-
1250%	-	-	-	-
合計	1,874	42	-	-

【オフ・バランス取引】 (単位：百万円)

リスク・ウェイト	2017年度中間期			
	残高	所要自己資本	うち再証券化	
			残高	所要自己資本
20%以下	-	-	-	-
20%超50%以下	-	-	-	-
50%超100%以下	-	-	-	-
100%超250%以下	-	-	-	-
250%超650%以下	-	-	-	-
650%超1250%未満	-	-	-	-
1250%	-	-	-	-
合計	-	-	-	-

③自己資本比率告示第247条の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳（第2条第4項第5号ロ（3））

(単位：百万円)

主な原資産の種類	2017年度中間期
住宅ローン債権	-
自動車ローン債権	-
小口消費者ローン債権	-
クレジットカード与信	-
リース債権	-
事業資産	-
不動産	-
不動産を除く有形資産	-
事業者向け貸出	-
売上債権	-
その他の資産	-
合計	-

④保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳（第2条第4項第5号ロ（4））

保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用については、該当がありません。

(3) 銀行がオリジネーターである場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項（第2条第4項第5号ハ）

マーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーについては、該当がありません。

(4) 銀行が投資家である場合におけるマーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーに関する事項（第2条第4項第5号ニ）

マーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャーについては、該当がありません。

6. 銀行勘定における株式等エクスポージャーに関する事項

(1) 中間貸借対照表計上額及び時価 (第2条第4項第7号イ)

(単位:百万円)

種 類	2017年度中間期	
	中間貸借対照表計上額	時 価
上場している株式等エクスポージャー	107,872	
上記に該当しない株式等エクスポージャー	14,825	
合 計	122,698	122,698

上記のうち子会社・関連会社株式の中間貸借対照表計上額

(単位:百万円)

種 類	2017年度中間期
子会社・子法人等	-
関連法人等	-
合 計	-

- (注) 1.投資信託等の複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)に含まれている株式等エクスポージャーについては、上表には記載していません。
2.上記に該当しない株式等エクスポージャーには、永久劣後貸出やゴルフ会員権等を含めて記載しております。

(2) 株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額 (第2条第4項第7号ロ)

(単位:百万円)

種 類	2017年度中間期
売却損益の額	3,971
償却の額	-

- (注) 投資信託等の複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)に含まれている株式等エクスポージャーに係る売却及び償却に伴う損益の額については、上表には記載していません。

(3) 中間貸借対照表で認識され、かつ、中間損益計算書で認識されない評価損益の額 (第2条第4項第7号ハ)

(単位:百万円)

種 類	2017年度中間期		
	取得原価	時 価	評価損益
その他有価証券	43,670	110,615	66,944

- (注) 投資信託等の複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)に含まれている株式等エクスポージャーに係る評価損益の額については、上表には記載していません。

(4) 中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額 (第2条第4項第7号ニ)
該当ありません。

(5) 株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額 (第2条第4項第7号ホ)

(単位:百万円)

区 分	2017年度中間期
マーケット・ベース方式(簡易手法)	15
マーケット・ベース方式(内部モデル手法)	-
P D / L G D方式	122,683
合 計	122,698

- (注) 投資信託等の複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)に含まれている株式等エクスポージャーについては、上表には記載していません。

7. 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額 (第2条第4項第8号)

(単位:百万円)

算 出 方 式	2017年度中間期
ルックスルー方式	105,593
修正単純過半数方式	10,608
マナド方式	-
内部モデル方式	-
簡便方式(リスク・ウエイト400%)	933
簡便方式(リスク・ウエイト1250%)	1,622
合 計 額	118,758

- (注) 1.ルックスルー方式とは、ファンド内の個々の資産の信用リスク・アセットの額を算出し、足しあげる方式です。
2.修正単純過半数方式とは、ファンドがすべて株式等エクスポージャーで構成されているとみなし、300%又は400%のリスク・ウエイトを適用する方式です。
3.マナド方式とは、ファンドの運用基準に基づき、ファンド内の構成資産を保守的に仮定し、個々の資産の信用リスク・アセットの額を算出し、足しあげる方式です。
4.内部モデル方式とは、一定の要件を満たしたファンドの時価の変動率から内部モデルを使用して、所要自己資本を算出する方式です。
5.簡便方式(リスク・ウエイト400%)とは、ファンド内に低格付又は無格付の証券化エクスポージャーやデフォルト債権等の高リスク商品が含まれないことが確認できる場合に、400%のリスク・ウエイトを適用する方式です。
6.簡便方式(リスク・ウエイト1250%)とは、上記のいずれにも該当しない場合に、1250%のリスク・ウエイトを適用する方式です。

8. 銀行勘定における金利リスクに関して銀行が内部管理上使用した金利ショックに対する経済的価値の増減額 (第2条第4項第9号)

(山口銀行単体)

項 目	2017年度中間期
金利リスクのVaR	16,010百万円
うち円金利	11,499百万円
うち他通貨金利	6,787百万円
信頼区間	99.9%
保有期間	3ヵ月

- ・要求払預金の金利リスクについては、コア預金モデルによる測定方法を採用しております。(コア預金とは、明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間銀行に滞留する預金です)
- ・トレーディング部門の金利リスクについては、信頼区間99.9%、保有期間10日間のVaRを測定しております。
- ・米ドル及びユーロ以外の他通貨については、影響が軽微なことから200BPVにより測定しております。

自己資本の充実の状況（単体・単体レバレッジ比率に関する開示事項）

1. 単体レバレッジ比率の構成に関する事項

（単位：百万円、％）

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	2018年度 中間期	2017年度 中間期
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	5,883,842	5,872,621
1a	1	貸借対照表における総資産の額	5,926,656	5,917,147
1b	3	貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	42,814	44,525
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額 (△)	17,823	14,549
3		オン・バランス資産の額 (イ)	5,866,019	5,858,071
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	2,570	3,129
5		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	13,998	9,059
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	9,135	9,960
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	—	—
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	—
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	25,704	22,148
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	—	—
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	966	819
15		代理取引のエクスポージャーの額	—	—
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	966	819
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	416,064	385,836
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への交換調整の額 (△)	303,677	291,915
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	112,387	93,921
単体レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	401,803	391,933
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	6,005,077	5,974,961
22		単体レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	6.69	6.55

(注) 山口銀行は平成27年6月末より連結子法人等を有しない国際統一基準行として単体レバレッジ比率を開示しております。

2. 前事業年度の単体レバレッジ比率との間に著しい差異を生じた原因（当該差異がある場合に限る。） 該当がありません。